

育成を目指す資質・能力（単元）

- （知識・技能）アジア州の国々にみられる経済発展とその課題は、それらが見られる地域的特色の影響を受けていることを理解する。
アジア州に暮らす人々の生活を基に、その地域的特色を大観し理解する。
- （思・判・表）アジア州の国々にみられる経済発展とその課題を、地域における共通性や多様性などに着目して、多面的・多面的に考察し、表現する。
- （学びに向かう力等）アジア州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとする態度を養う。

ICT活用のポイント

単元を見通して学び、振り返ることのできる「デジタル版 1 枚ポートフォリオ」と、思考の見える化と意見交流の活性化を図る「ベン図」の活用

【つかむ】

アジア州の特徴や独特な文化や風習にふれることで
アジア州の国への興味や関心を高める。

アジア州は、なぜ急速に経済発展しているのだろうか。

【追究する】

人口の多さ、労働賃金の安さ、外国企業の進出などに着目して、アジア州の国々の経済発展の理由を多面的・多角的に考察し表現する。

【まとめる】

アジア州の国々の経済発展や人口問題に関わる課題を踏まえて、アジア州の地域的特色をまとめる。

事例の概要

- アジアの国々の経済発展の理由を、「人口の多さ（消費者・労働者等）」「労働賃金等の安さ」「外国企業の進出」等の共通性や各国の多様性などに着目して デジタル版 1 枚ポートフォリオやベン図にまとめる。

【事例におけるICT活用の場面①】

- ベン図を用いて、アジアの国々の経済発展の理由を、「人口の多さ」「労働賃金等の安さ」「外国企業の進出」等の共通性や各国の多様性などに着目してまとめ、意見交流をする。

【事例におけるICT活用の場面②】

- 「デジタル版 1 枚ポートフォリオ」を用いて、各時間や単元の学習を通じた振り返りをする。

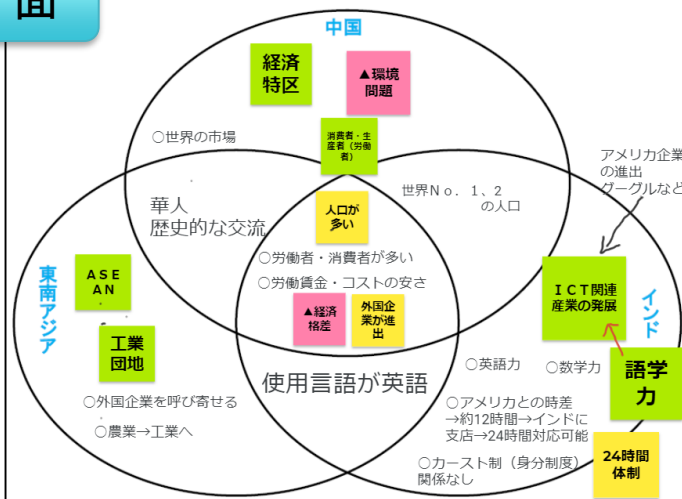
【社会・中1・アジア州】①

【事例におけるICT活用場面①】



1面

「アジア州はなぜ、急速に経済発展しているのか。」



アジアの国々の経済発展の理由を、「人口の多さ」「労働賃金等の安さ」「外国企業の進出」等の共通性や各国の多様性などに着目してベン図にまとめました。

学習支援ソフトを用いながら、自分の考えを視覚化したベン図を用いて発表をしたり、根拠資料に基づいた意見交流をしたりして、課題に対する自己の考えを深めました。

【事例におけるICT活用場面②】

2面

ふり返り	
1 自然環境	・ヒマラヤ山脈やチベット高原から、多くの大河が流れていることがわかりました。 ・夏と冬の季節風の違いもはっきり理解できました。
2 農業や文化	・降水量の多さによって、栽培する作物が異なっていました。 ・ヨーロッパの人々が伝えた宗教が今も残っていることがわかりました。
3 中国	・中国は人口が多いこと（消費者・労働者など）や賃金（人件費）の安さが関係し、外国企業の参入などで経済成長していることがわかりました。
4 東南アジア	・東南アジアも中国と同じような工業団地と言ったものを作っていました。 ・ASEANによって貿易がさかんになり、さらに経済成長をしようとしていました。
5 南アジア	・インドは数学や英語、プログラミング能力が優れていたり、アメリカとの時差を生かしてICT関連企業が発展していました。いろいろなことが関連しているなど思いました。
6 西・中央アジア	・豊富な鉱山資源を輸出したり、西アジアは観光業にも力を入れたりしていました。石油輸出機構（OPEC）という組織もありました。

学習後
知識の概念化

学習前
断片的な知識

「デジタル版1枚ポートフォリオ」に、各時間の振り返りを記述して自己の学びを確認したり、他者の様々な学びを共有したりしました。



は、ICT環境がない場面でも、両面印刷で教室内に掲示しました。

「デジタル版1枚ポートフォリオ」を用いて、単元学習前後のアジア州に関する知識等を記述し比較することで、自己の成長や知識の概念化が図られたことを実感しました。